

2026年度
総合文化研究科修士課程第1次(筆記)試験入学試験問題

専 門 科 目
(13:30 ~ 16:30)

言語情報科学専攻

氏 名	受 験 番 号

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

【注意事項】

1. 本冊子に落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所等があった場合には、手を挙げて申し出ること。
2. 本冊子の表紙に氏名及び受験番号を、解答用紙の上欄に受験科目名(「専門科目」と記入)、問題別番号、氏名、受験番号を忘れずに記入すること。
3. 4枚の解答用紙を配付するので、第Ⅰ問に2枚、第Ⅱ問・第Ⅲ問にそれぞれ1枚を使用すること。
過不足があった場合には、手を挙げて申し出ること。解答用紙の追加配付は認めない。
4. 全ての解答用紙の解答欄左上に、解答する小問の番号を忘れずに記入すること。
5. 解答には必ず黒色の鉛筆又はシャープペンシルを使用すること。
6. 問題解答に関係のない特殊符号、その他これに類似の記号及び符号を記入した答案は無効とする。
7. 氏名及び受験番号を解答用紙の所定の欄以外に記入しないこと。
8. 試験場内で配付された解答用紙及び本冊子等は、持ち帰ることを禁ずる。

草 稿 用 紙 (切り離してはならない)

＊次の第Ⅰ問～第Ⅲ問に日本語で答えなさい。

解答用紙は4枚配付するので、第Ⅰ問に2枚、第Ⅱ問、第Ⅲ問にそれぞれ1枚を用いること。
解答にあたっては、あらかじめ解答欄の左上に、解答する問題の番号を明記すること。

第Ⅰ問 以下の1～21のうちから2項目を選び、それぞれ10～25行程度で説明しなさい。
必要に応じて例を挙げたり、図や表を用いたりしても構わない。
なお、解答用紙は1項目につき1枚を使用し、選んだ項目の番号をⅠの後にハイフンをつけて明記すること。

1. 異音変異 (allophonic variation) と自由変異 (free variation)
2. ピッチアクセントと音調
3. 構造的多義性 (structural ambiguity)
4. 外延 (extension) と内包 (intension) (意味論における)
5. 共分散と相関係数
6. ロジスティック回帰
7. 文字の種類
8. family language policy
9. 隣接ペア (adjacency pair)
10. 言語切り替え (code-switching) とトランスランゲージング (translanguaging)
11. 言語学における規範主義 (prescriptivism) と記述主義 (descriptivism)
12. 社会変異 (social variation) と民族変異 (ethnic variation)
13. 戦後文学
14. パラテキスト
15. 自然主義
16. パフォーマンス・ヴィティ (文学理論における)
17. 世界文学
18. 諷刺
19. 비통사적 합성어
20. 단군신화
21. 5・18 광주 민주화 운동

第Ⅱ問 以下の設問1～5のうちから1題を選び、解答用紙1枚で答えなさい。

選んだ問題の番号をⅡの後にハイフンをつけて明記すること。

1. 「人間言語の諸性質は、領域固有の知識・能力ではなく、汎用的な一般認知能力によって説明できる」という考えに対するあなたの見解を、適宜具体例を挙げながら論じなさい。日本語・英語以外の言語データを用いる場合は、グロスまたは例全体の訳、もしくはその両方を示すこと。
2. 言語の社会的・歴史的・教育的側面について研究するには、実際の言語使用に関わるデータを収集し、分析する必要がある。こうした言語研究には、対人関係における相互作用の様相、特定の集団や時代の言語使用や言語変異、言語政策・言語計画等が含まれる。このうち任意の領域を1つ選び、代表的な先行研究を取りあげ、その理論と調査方法のそれぞれについてあなたの見解を論じなさい。
3. 文学と出版の関係について、具体例を挙げて論じなさい。
4. 自己言及性を特徴とする文学作品の例を挙げ、その作品について具体的に論じなさい。
5. 訓民正音の制定・公布の朝鮮書記史における意義を論じなさい。また、それが長く「諺文」とされ、19世紀末以後になって「国文」さらに「ハングル」と呼ばれることになった理由と経緯について説明しなさい。

第 III 問 以下の設問 1～5 のうちから 1 題を選び、解答用紙 1 枚で答えなさい。

選んだ問題の番号を III の後にハイフンをつけて明記すること。

1. 次の A、B の問いに答えなさい。

A. 以下の(1)から(3)のスウェーデン語の例文に基づいて、この言語の代名詞目的語の位置の制約について論じなさい。

(なお、以下の例文において、当該目的語は太字で示してあり、アスタリスク「*」は文が非文法的であることを表している。

また、 t_0 は当該目的語の基底位置を示している。)

- (1) a. Jag kysste **henne** inte t_0 .
I kissed her not
'I did not kiss her.'
- b. *Jag kysste inte **henne**.
I kissed not her
'I did not kiss her.'
- (2) a. *Jag har **henne** inte kysst t_0 .
I have her not kissed
'I have not kissed her.'
- b. Jag har inte kysst **henne**.
I have not kissed her
'I have not kissed her.'
- (3) a. *... att jag **henne** inte kysste t_0 .
that I her not kissed
'...that I did not kiss her.'
- b. ... att jag inte kysste **henne**.
that I not kissed her
'...that I did not kiss her.'

B. 以下の(4)から(6)のスウェーデン語のデータが、A で提示した制約で説明できるか論じなさい。

もし説明できない場合は、修正版もしくは追加の制約を提示しなさい。

- (4) a. *Jag talade **henne** inte med t_0 .
I talked her not with
'I did not talk with her.'
- b. Jag talade inte med **henne**.
I talked not with her
'I did not talk with her.'
- (5) a. *Jag gav **den** inte Elsa t_0 .
I gave it not Elsa
'I did not give it to Elsa.'
- b. Jag gav inte Elsa **den**.
I gave not Elsa it
'I did not give it to Elsa.'
- (6) a. *Dom kastade **mej** inte ut t_0 .
they threw me not out
'They did not throw me out.'
- b. Dom kastade inte ut **mej**.
they threw not out me
'They did not throw me out.'

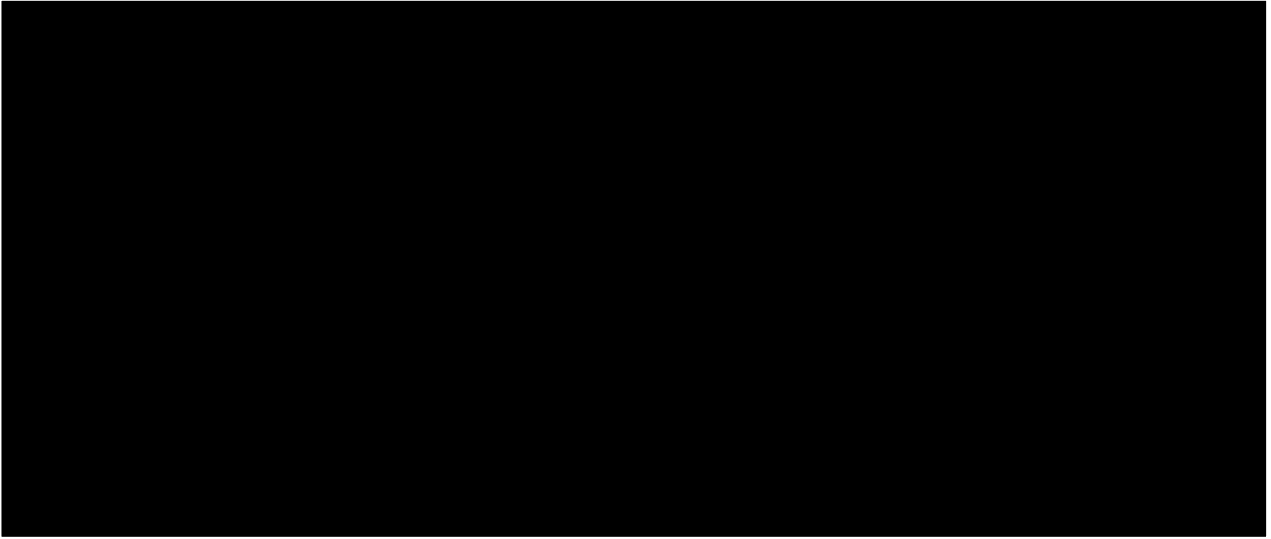
2. 以下の表の(I)～(III)は、語の意味変化に見られるいくつかの型を、日本語・英語における具体例とともに示したものである。

型	区分	語	原義（古い意味）	新しい意味
(I)	(a)	瀬戸物	愛知県瀬戸市生産の陶磁器	陶磁器全般
		bird	「ひなどり」	「鳥」
	(b)	つま	「配偶者」	「女性配偶者」
		hound	「犬」	「獵犬」
(II)	(a)	すごい	「恐ろしい」	「すばらしい」
		nice	「愚かな」	「すてきな」
	(b)	貴様	相手を高める呼び方	相手を見下す呼び方
		silly	「祝福された」	「愚かな」
(III)	(a)	かお	頭部の前面	代表的な人・事柄
		mouse	「ネズミ」	「コンピューターのマウス」
	(b)	永田町	東京都千代田区内の地名	日本の政界の中樞
		dish	「皿」	「料理」

次の(1)、(2)、(3)の問題に答えなさい。

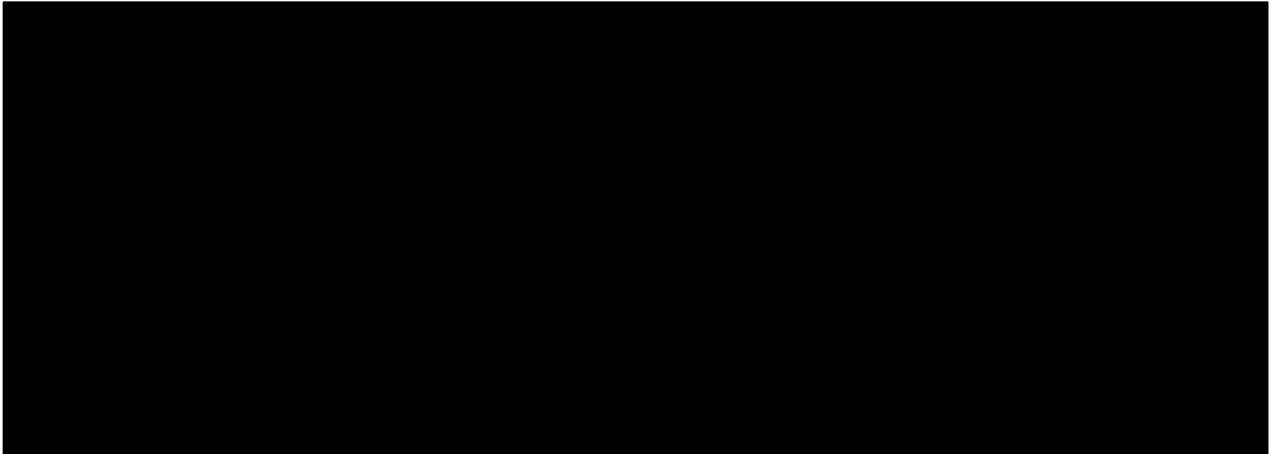
- (1) 原義と新しい意味の関係を考慮すると、(I)～(III)はそれぞれどのような種類の変化だと説明できるか。各型の区分(a)と(b)の違いに言及したうえで具体的に論じなさい。
- (2) 表における例はいずれも既に完了した意味変化を示している。語の意味が過去に変化を遂げたことをどのようにして調査・分析できるかについて、具体的に論じなさい。
- (3) 語の意味変化には現在進行中のものもある。ある語の意味が現在変化を遂げていることをどのようにして調査・分析できるかについて、具体的に論じなさい。

3. 以下の文章を読んで考えるところを、文学研究の立場から、具体的作品を挙げて述べなさい。



(エドワード・W・サイード『文化と帝国主義【改訳新版】』大橋洋一訳、みすず書房)

4. 以下の文章の論点をふまえて、文学における普遍性について、具体的な作品に触れつつ論じなさい。



(アリストテレス『詩学』三浦洋訳、光文社古典新訳文庫)

5. 以下の文字群を参考とし、言語学的観点から下の(i)、(ii)の問いに答えなさい。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

天地玄黄 宇宙洪荒 日月盈昃 辰宿列張

あいうえお かきくけこ さしすせそ

한글
문
자
와
로
서
르
나
랏
말
싸
미

(i) ハングル文字の字母の字形やその現行運用法について、世界の多様な文字と比較しても珍しく、特徴的だと考えられる点を整理しなさい。①②...という番号を用いて箇条書きにすること。

(ii) 前問(i)の解答に基づき、ハングル文字の長所や短所と考えられる点について整理しなさい。